

新潟県長岡市 武樋 淑江（たけひ よしえ）

～ 長岡市和島地区で観光拠点となるブルーベリー農園を目指して ～



協力隊に応募したきっかけ

高校卒業後から陸上自衛官として東京で働きながら、自然や農業への関心から農業ボランティアで色々な県の農家さんと出会ってきた中で農家の高齢化を実感し、自分も農業に携わりたいと考えていました。そして、退職・結婚・出産を経て、長岡市和島地域の自然の豊かさと地域おこし協力隊募集を知り、「子供に和島の自然に囲まれた環境で育てて欲しい・私が和島で育てた農作物を喜んで食べて欲しい」という気持ちを抱き、応募しました。

今後の抱負・任期後の目標

ブルーベリー栽培技術とスケジュールを習得して、園内約1000本のブルーベリーを先行的に管理していくとともに、ブルーベリー観光農園ラビットファームのPR・情報発信を適宜適切に行うことが抱負です。任期後の目標は、就農に向けて暖房施設での冬春トマト及び野菜栽培を行い、地域の気象に適した栽培スケジュールや栽培要領を検証していくことと、「ここのブルーベリーや野菜すごく美味しい！」と地域内外の方や家族に喜んでもらえる美味しいものを作り、地域の関係人口増加を図ることです。

活動内容

●ブルーベリー観光農園運営

農薬不使用ブルーベリー狩り（時間無制限食べ放題）を令和6年プレオープン期間中に305名、令和7年グランドオープン期間中に391名の老若男女様々な方にラビットファームへご来園いただき、ブルーベリー狩りを楽しんでいただきました。農薬不使用だからこそ出会うトンボやカエルなどとの出会いを楽しんでいる方も多かったです。



●出張ブルーベリー摘み取り体験①

令和6年7月にグループホームわしまへコンテナ植えブルーベリーと共に出張し、ブルーベリー摘み取り体験していただきました。ブルーベリーを見るのも初めてという方も多く、笑い声や驚きの声が多い場となりました。今後もグループホームや保育施設へ出張を計画したいと考えています。



●出張ブルーベリー摘み取り体験②

令和7年は2か所の保育施設（和島こども園、与板こども園）に出張ブルーベリー狩りを行いました。園内に運んだブルーベリーを一目見るなり子供たちの表情がわくわくと輝き、始終笑顔で摘んでいたことがとても嬉しかったです。



SNS等

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
(Instagram) https://www.instagram.com/rabbitfarm_washima_nagaoka/